



栃木県教育委員会

1 ライフプランセミナーの 開催状況

「退職準備型」と「生涯生活充実型」の2種類のセミナーのうち、「退職準備型」については、定年退職を間近にした58歳以上の教職員および早期退職予定の教職員とその配偶者を対象に、退職後の生活設計に必要な退職手当・年金・退職後の医療保険制度等についての知識および情報を提供することを目的として8月～11月の間に4回開催しています。

「生涯生活充実型」については、40歳以上58歳未満の教職員を対象に、退職後も視野に入れた生涯生活設計を立てるために参考となる情報を提供することを目的として8月に2回開催しています。

2 セミナーの実施内容

(1) 退職準備型

開催日および参加人数

第1回	平成29年8月1日(火)	142人
第2回	平成29年8月10日(木)	150人
第3回	平成29年8月22日(火)	142人
第4回	平成29年11月13日(月)	73人

会場:とちぎ福祉プラザ(4回とも同一会場)

プログラムおよび内容(4回とも共通)

9:30～10:00	受付
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～11:00	退職手当について
11:00～11:50	退職年金について
11:50～13:00	昼食・休憩

13:00～13:30	退職後の医療保険制度 について
13:30～13:45	退職部会について
13:45～14:00	休憩
14:00～15:15	講演「定年退職後の生活設計」

(2) 生涯生活充実型

開催日および参加人数

第1回	平成29年8月8日(火)	57人
第2回	平成29年8月21日(月)	58人

会場:とちぎ福祉プラザ(2回とも同一会場)

プログラムおよび内容(2回とも共通)

9:30～10:00	受付
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～11:50	ライフプランの必要性と 作り方
11:50～13:00	昼食・休憩
13:00～14:20	家庭経済設計の話
14:20～14:35	休憩
14:35～15:15	生涯生活設計における保険の 役割と見直し

3 工夫している点

より多くの組合員の方が参加できるように、開催日については夏季休業中を中心に複数回設定し、参加者の年齢により「退職準備型」と「生涯生活充実型」の2種類のセミナーを開催しています。「退職準備型」については配偶者の参加も可能としており、家族も含めてライフプランについて考えてもらう機会の提供に努めています。

栃木県では、栃木県教育委員会と公立学校共済組合栃木支部との共催により、58歳以上を対象とした「退職準備型」と40歳以上58歳未満を対象とした「生涯生活充実型」の2種類のライフプランセミナーを開催しています。

4 参加者の反応 (アンケート結果)

(1) 退職準備型

- これからもらえる金額や出ていく金額が分かって良かったと思う(かなりショック)。
- 今までに考えたことのない話だったので参考になった。
- 年金・医療制度の説明では初めて知ったことが多かった。
- 退職前後の手続きについての話が非常に参考になった。
- 将来に必要な金額などが分かり将来のイメージが持てた。

などの声があり、講義内容についておおむね好評をいただきましたが、一部からは、

- 年金の説明が難しく感じた。
- 質疑応答の時間をもっと多くして欲しいと思った。
- 内容が多く、濃いので時間が足りないと感じた。
- 1回の講義では理解できないので、もう一度参加する機会が欲しいと思う。

といった意見もありました。

退職手当や医療保険制度の説明では、具体的な金額が示されたことで生活設計の参考になったようです。

退職年金については、参加者の関心が非常に高く、講師の説明が終わると同時に質問が相次いでいました。

(2) 生涯生活充実型

- これから必要な資金(教育資金や老後の資金)のことが分かって良かった。
- 老後もできる趣味を持ちたいと思った。
- ライフプランの必要性に気づくことができた。
- もっと早く参加すれば良かったと思う。

- iDeCoに興味をもった。早速利用したいと思った。
- 人生や仕事の仕方について、考え直す機会となりました。
- 職場以外に人づきあいがいいので今後は不安ですが、まずは生活の見直しが必要だと思いました。

といった意見もありました。

5 今後の課題

現在、平均寿命が延び続けていますが、これからは単に長生きをするのではなく、いかに健康で長生きするか、健康寿命を延ばせるかが大切です。

今後のセミナー開催に当たっては、経済面での情報提供はもとより、「生きがい」や「健康づくり」、「老後の楽しみ」等の情報提供により、健康で活動的に生涯を送るためのサポートをしていきたいと考えています。

また、参加者から頂いた意見を踏まえ、時間配分や説明方法も改善していきたいと考えています。



(栃木県教育委員会 学校安全課福利室
共済主事 木下 雅裕)